

おうちの方へ

小 / 算数 / 1年 / 数と計算 /
おうちの方へ / 理解シート

5の合成・分解とは、どのようなことですか



5を分けることを数の分解，その逆を数の合成といいます。

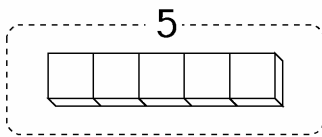
1



5をブロックに置きかえて，考えてみましょう。

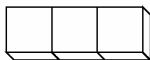
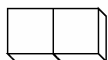
5は，ブロックで  になります。

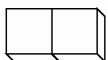

2



5は，どのように分けられるか，考えましょう。



 と  ----- ・5は，(4と1)の組み合わせです。

 と  ----- ・5は，(3と2)の組み合わせです。

 と  ----- ・5は，(2と3)の組み合わせです。

 と  ----- ・5は，(1と4)の組み合わせです。

- このように，4通りの組み合わせがあることがわかります。
- 左右の区別をしないと，(4と1)，(3と2)の2種類になります。
- この組み合わせは，大変重要です。必ず，身につけるようにしてください。

- [注意] ・(4と1)を合わせると5という考え方を，数の合成といいます。
- 0を考えると，(5と0)，(0と5)の組み合わせも存在しますが，入門期には，この2つは取り扱いません。
 - 0は，「たしざん(1)」で勉強します。